

# 広域機関システム 利用手続き・計画提出に関する アンケートの結果について ～広域機関システム改良について～

2021年11月12日  
電力広域的運営推進機関

本資料は9月15日に公表済みの  
「広域機関システム 利用手続き・計画提出に関するアンケートの結果について」の  
追加資料となります。

まずは上記資料をご覧いただきますよう、お願ひいたします。

■参考URL：「広域機関システム 利用手続き・計画提出に関するアンケートの結果について」

[https://www.occto.or.jp/occtosystem2/oshirase/2021/210915\\_occtosystem\\_kekka.html](https://www.occto.or.jp/occtosystem2/oshirase/2021/210915_occtosystem_kekka.html)

**Q7,8.ご意見・ご要望 背景・目的・理由など**

広域機関システム改良に対する主なご意見・ご要望一覧を以下に記載しております。

**広域機関システム改良に対する主なご意見・ご要望一覧**

対象機能	分類	主なご要望の内容	件数
計画提出	入力支援ツールの性能の追加	Excel更新の際の対応やエラーの読み込みなど	3件
	提出計画の検索機能の拡充	検索日の表示方法、検索時間の短縮など	10件
	計画様式や提出ルールに対する改善	計画値ゼロの場合の扱いなど (期間による一括提出や新規フォーマットなど)	4件
不整合通知	不整合通知機能の改善	メールタイトル・本文等の工夫・改善、xmlファイルの改善	14件
計画マスタ	マスター覧画面への表示項目の追加	マスター覧などコードのみではなく、名称（和名）等の表示	4件
	マスタデータのダウンロード機能	マスタデータをExcel、CSV形式で出力できる機能の追加	5件
	マスタ登録機能の改善	申請したマスタ情報に対して変更や差戻しを可能とする改良	7件
FIT関連	FIT変更計画提出の対応	通知する機能の拡張やFITステータスの再提出など	11件
系統情報	系統情報の拡充	公表内容の追加など	2件
その他	パスワードの変更周期に関する要望	パスワードの変更周期の見直しなど	2件
	対象ブラウザに関する要望	Edgeの使用など	7件
	ログインに関する要望	ログイン情報の表示など	4件

皆様からいただいたご要望も踏まえ、今後、下記のシステム改良を主に予定しております。

対象機能	システム改良の内容	対応時期※
計画提出	入力支援ツールにてゲートクローズしたコマをブランクにするよう改良。* 1	2021年度
不整合通知	計画間不整合の通知メールのエラー内容の拡充。	2022年度以降
その他	パスワードの変更周期の見直し。* 2	2021年度
	対象ブラウザにEdgeを追加するよう改良。	2022年度

※対応時期は状況により、変更になる場合があります。

\* 1 : 6ページ目を参照ください。

\* 2 : 7ページ目を参照ください

その他のご要望につきましては、広域機関システムの中長期的な見直し状況に合わせて検討させていただきます。

広域機関システム改良のご要望の採用については以下に記載の通りです。

### [採用を検討するご要望内容]

- 複数事業者様から同様の内容で多数いただいたご要望
- 利便性や業務効率化に対して、システム改良の費用などを踏まえ、実効性や意義が見込めると判断できるご要望

### [採用が困難なご要望内容]

- 以下内容のご要望については、原則採用を見送らせていただきます。
  - ・ システム改良の内容に具体性がないもの（アンケートに具体的に書かれていないもの）
  - ・ 広域機関システムと連携している他のシステムに影響を及ぼす可能性があるもの
  - ・ システム改良の費用に対し、実効性や意義が見込めないもの

#### 広域機関システム改良アンケートに関するお問い合わせ

お問合せ窓口：広域機関システム改良アンケート受付・問合窓口

＜メールアドレス＞ [sys-kairyo-uketsuke@occto.or.jp](mailto:sys-kairyo-uketsuke@occto.or.jp)

※広域機関システム以外のシステムに関するご要望は、各窓口にお問い合わせください。

各種お問い合わせ：<https://www.occto.or.jp/otoiawase/index.html>

## その他機能改良の報告

- 機能改良案件としては、広域機関システム利用者に提供している計画提出に係る入力支援ツールの改善について報告させていただく。
- 計画提出に係る入力支援ツールの改善の対応目的としては、事業者が現在の計画提出用の入力支援ツールを使って、ゲートクローズ (GC) を過ぎた時間帯の計画値に数値を記入してしまうと、広域機関システムは計画を受け付けない。このような場合でも、計画提出の遅延を発生させないようにする。
- このため、GCを過ぎた時間帯に計画値に数値を記入した場合でも、GCを過ぎた時間帯の計画値を一括で削除できるように入力支援ツールの改修を行う。

主な対応項目	対応目的	システム対応
計画提出に係る入力支援ツールの改善	事業者が計画提出用の入力支援ツールを使って、ゲートクローズ (GC) を過ぎた時間帯の計画値に数値を記入して提出してしまうと、広域機関システムは異常であると検知し、受付を行わないこととしている。このような場合でも、事業者側で計画提出の遅延が発生させないようにすることを目的とする。	GCを過ぎた時間帯に計画値に数値を記入して提出した場合でも、広域機関システムで異常とならないように、GCを過ぎた時間帯の計画値を一括で削除できるように入力支援ツールの改修を行う。

## &lt;用語解説&gt;

ゲートクローズ (GC) : 当日の計画提出期限 (30分ごとの実需給の開始時刻の1時間前) のこと。



2021年度実施予定の「パスワード有効期限撤廃」について背景と対応内容を以下に示します。

## ■背景

広域機関システムへのログイン時に使用するパスワードの有効期限は90日間となっており、

有効期限前にパスワードの更新を事業者さまに実施して頂いております。

事業者さまよりパスワードの**有効期限切れとなってしまう頻度が高いため有効期限なしとしてほしい**という要望が多くありました。

総務省よりパスワードの定期的な変更は不要という方針(※)が示されており、

有効期限を撤廃することによるセキュリティ上の問題はありません。

※総務省 国民のための情報セキュリティサイト

[https://www.soumu.go.jp/main\\_sosiki/joho\\_tsusin/security/business/staff/01.html](https://www.soumu.go.jp/main_sosiki/joho_tsusin/security/business/staff/01.html)

## ■対応内容

パスワード更新時に設定するパスワード有効期限を現状の90日後から到達しない日にちへ変更します。

⇒機能改修後、初回のパスワード更新の際に有効期限が到達しない日時に延長されます

(クライアント証明書の更新は引き続き必要となります)